

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、生産活動は高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかに回復しています。

(山田 耀介)

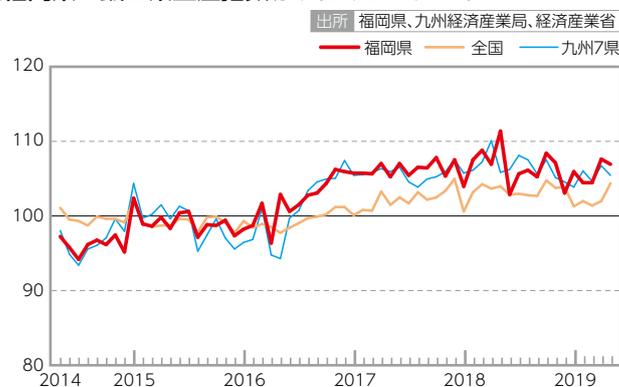
1. 生産活動 | 高水準で推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.6%低下の107.8となりました。

主要業種では、クレーンやバルブ・コックの生産が増加した「汎用・生産用機械工業」や、四輪自動車や鋼船、バスの生産が増加した「輸送機械工業」が上昇したものの、トランジスタの生産が減少した「電子部品・デバイス工業」や、その他の調味料の生産が減少した「食料品工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2. 個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.3%減の約527億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比1.8%減、「飲食料品」が同1.7%減となりました。

一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比5.8%増の13,196台、同3.1%増の約435億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会、全日本自動車協会連合会



■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省

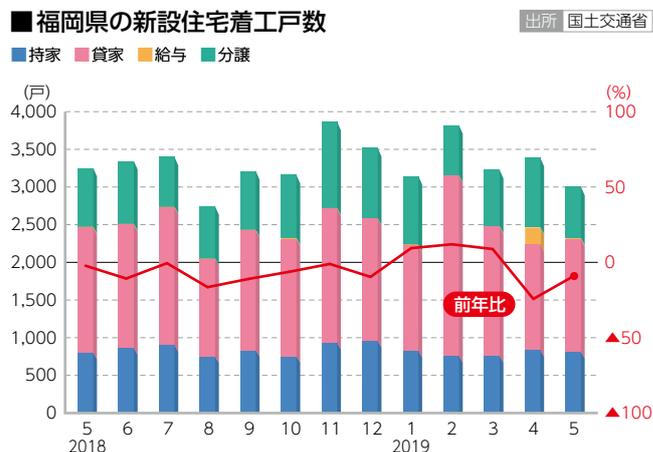




3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.7%減の3,053戸となりました。

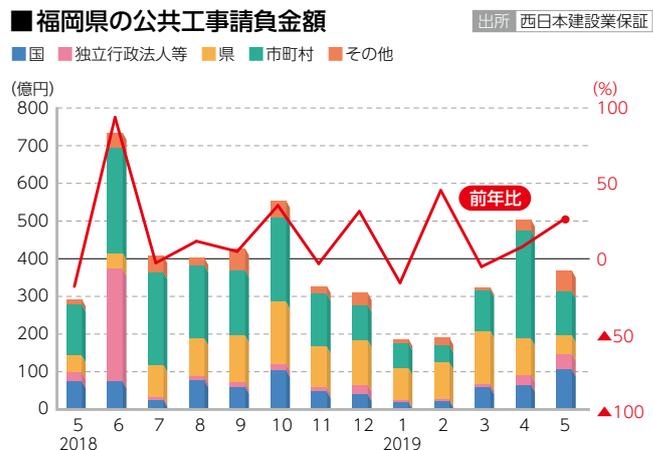
「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。



4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.3%増の535件、請負金額が同26.1%増の約375億円となりました。

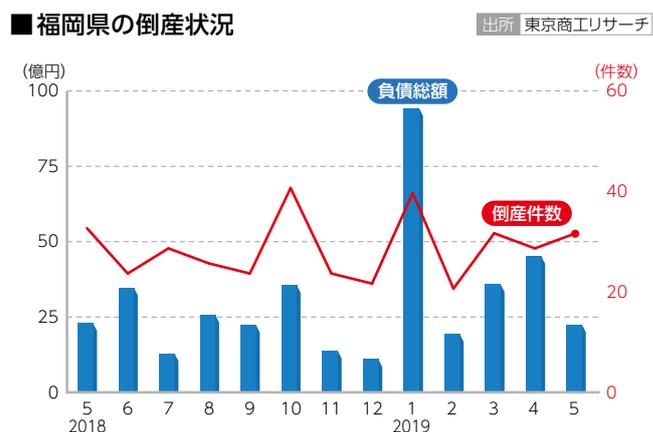
発注者別では、「市町村」が前年を下回ったものの、空港や高架道路、庁舎関連の大型工事があった「国」や、大学やトンネル関連の大型工事があった「独立行政法人等」、公営住宅や水道関連の大型工事があった「その他公共的団体」などが前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。



5.企業倒産 | 負債総額は5ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の32件、負債総額が同3.4%減の約22億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「一般貨物自動車運送業」での約5億円、「調剤薬局経営業」での約3億円の倒産をはじめ計6件発生したものの、件数は2ヵ月ぶりに前年を下回り、負債総額は5ヵ月ぶりに前年を下回りました。



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調にある

熊本県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(山田 耀介)

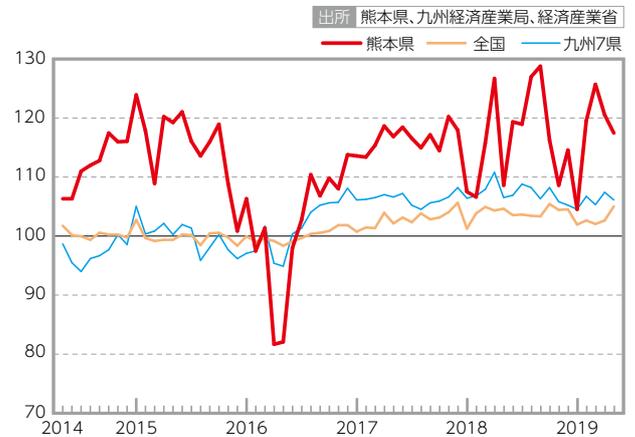
1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.6%低下の117.7となりました。

主要業種では、「汎用・生産用機械工業」「輸送機械工業」が上昇したものの、医薬品の生産が減少した「化学工業」や、集積回路の生産が減少した「電子部品・デバイス工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.1%増の約126億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比3.2%減、「飲食料品」が同0.2%増となりました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比3.0%増の4,780台、同1.5%増の約140億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



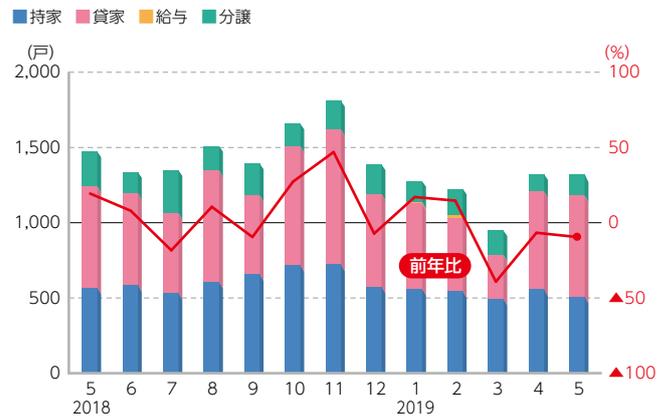
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.7%減の1,344戸となりました。

「貸家」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を下回り、全体では、3カ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



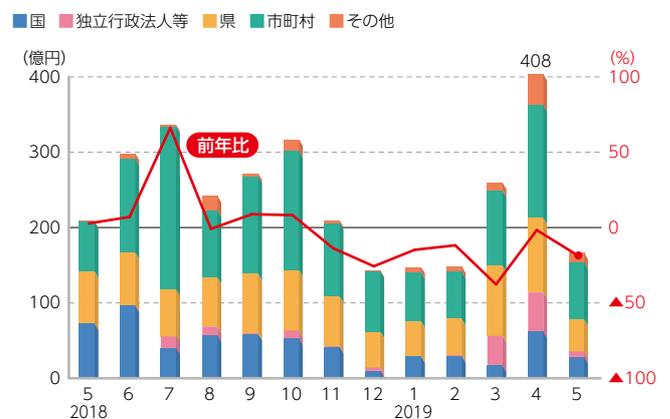
4.公共工事 | 7カ月連続で前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.3%減の332件、請負金額が同19.0%減の約170億円となりました。

災害復旧工事の受注が徐々に減少しており、発注者別では、複合施設建設の大型工事があった「市町村」などが前年を上回ったものの、「国」「都道府県」が前年を下回り、全体では、7カ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



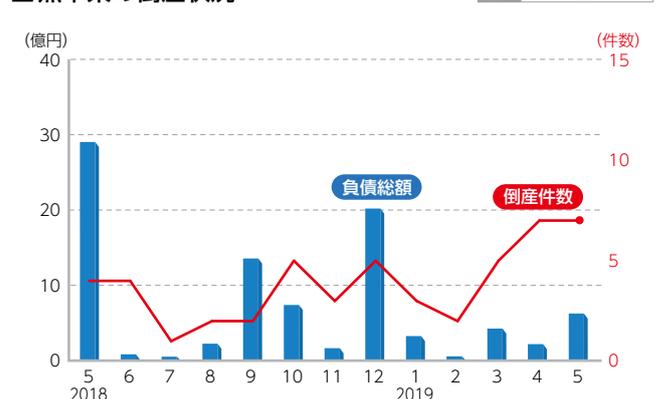
5.企業倒産 | 負債総額は2カ月連続で前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の7件、負債総額が同78.5%減の約6億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「住宅建築業」での約2億円、「電子部品卸売業」での約2億円の倒産をはじめ計3件発生するなど、件数は4カ月連続で前年を上回ったものの、負債総額は2カ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられる

長崎県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、個人消費は底堅く推移しているなど、総じてみると、一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

1.生産活動 | 一部に弱さがみられる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.8%低下の75.5となりました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が増加した「電子部品・デバイス工業」が上昇したものの、その他の調味料の生産が減少した「食料品工業」や、新造船の生産が減少した「輸送機械工業」が低下しました。また、約20%のウエイトを占める「汎用・生産用・業務用機械工業」が前年同月比70.3%低下(原指数比較)の低水準で推移しているなど、一部に弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



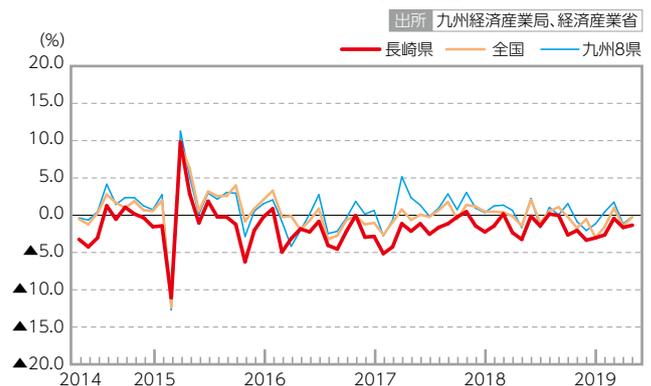
2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.8%減の約82億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比2.1%減、「飲食料品」が同0.2%増となりました。

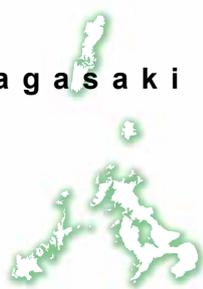
一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比7.3%増の3,136台、同3.1%増の約91億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





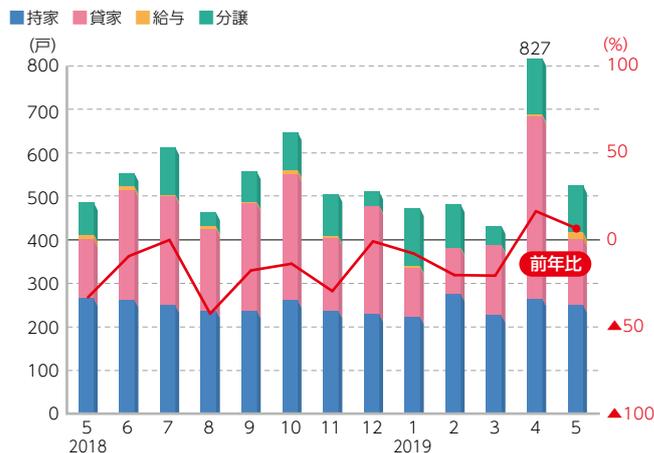
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.5%増の534戸となりました。

「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」「給与」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



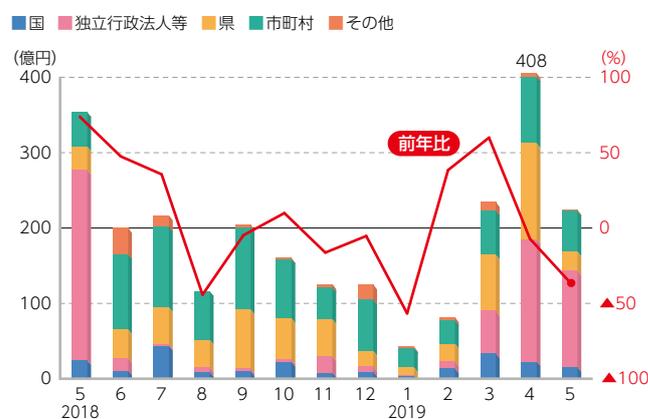
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.8%減の224件、請負金額が同36.2%減の約229億円となりました。

発注者別では、卸売市場関連の大型工事があった「市町村」などが前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「都道府県」が前年を下回り、全体では、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



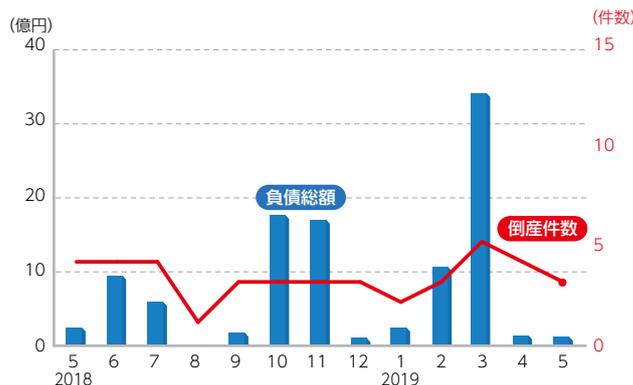
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の3件、負債総額が同50.2%減の約1億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生せず、件数は4ヵ月連続で前年を下回り、負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

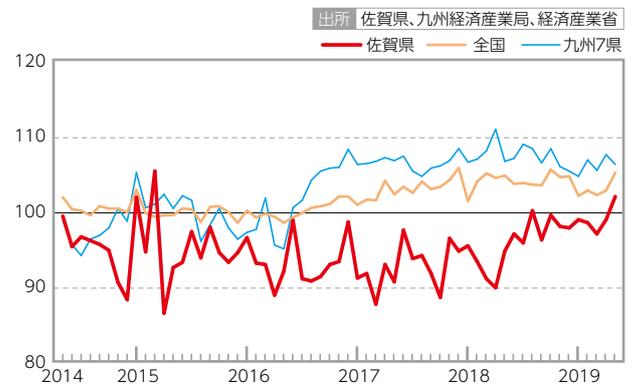
1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.1%上昇の102.0となりました。

主要業種では、「食料品工業」が低下したものの、「一般機械工業」「化学工業」が上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2010年=100、全国・九州は2015年=100)



2.個人消費 | 一部に弱さがみられるものの、底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.4%減の約48億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比3.6%減、「飲食料品」が同3.5%減となりました。

一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比11.3%増の2,335台、同3.6%増の約66億円となるなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





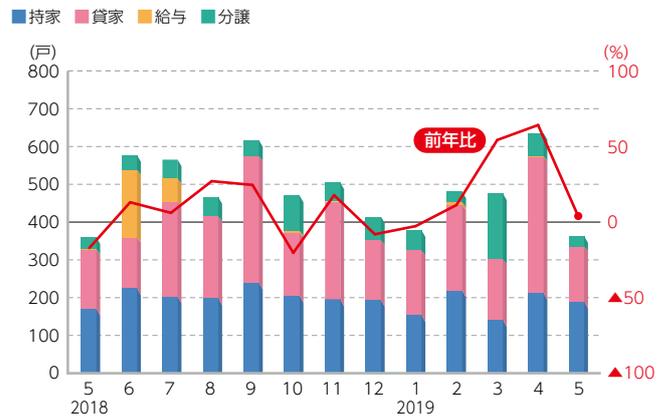
3.住宅建設 | 4カ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.4%増の370戸となりました。

「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「持家」が前年を上回り、全体では、4カ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



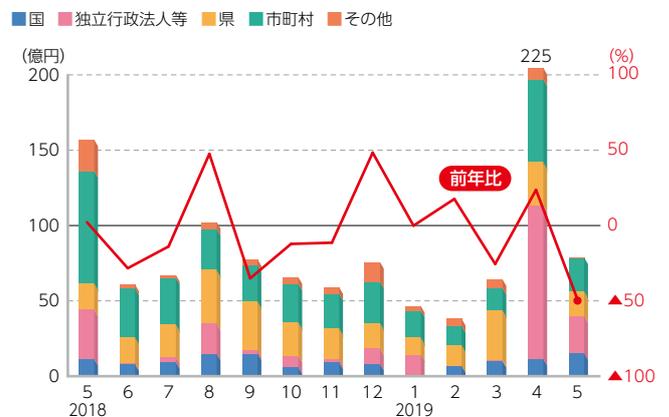
4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.8%減の164件、請負金額が同49.5%減の約80億円となりました。

発注者別では、「国」が前年を上回ったものの、「独立行政法人等」「都道府県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2カ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



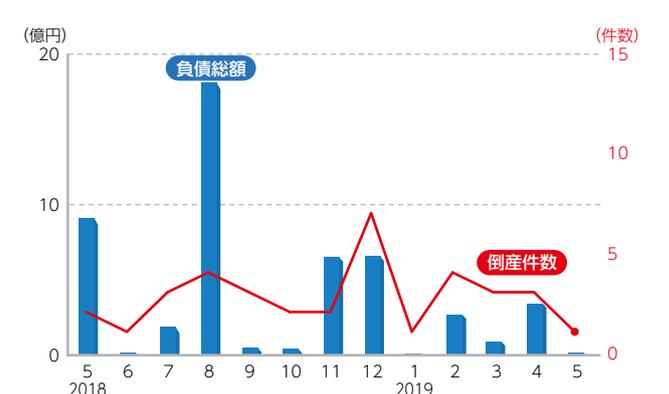
5.企業倒産 | 負債総額は4カ月ぶりに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の1件、負債総額が同97.8%減の約2,000万円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生せず、件数は2カ月連続で前年を下回り、負債総額は4カ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

大分県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

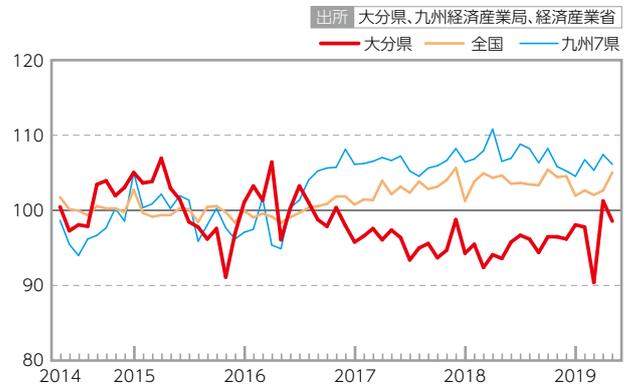
1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.7%低下の98.7となりました。

主要業種では、「汎用・生産用・業務用機械工業」「化学・石油製品工業」が上昇したものの、「食品工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.6%減の約78億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比5.1%減、「飲食料品」が同3.0%減となりました。

一方で、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比14.0%増の3,541台、同3.1%増の約87億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

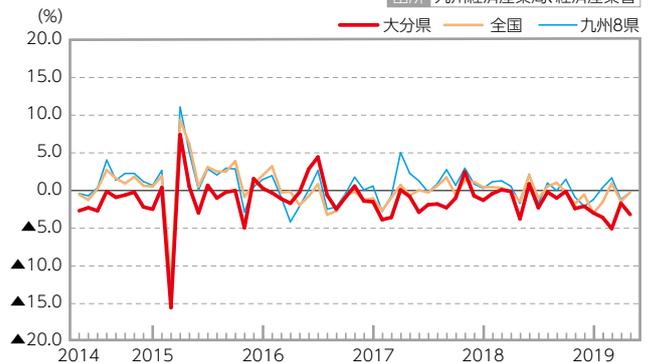
■大分県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





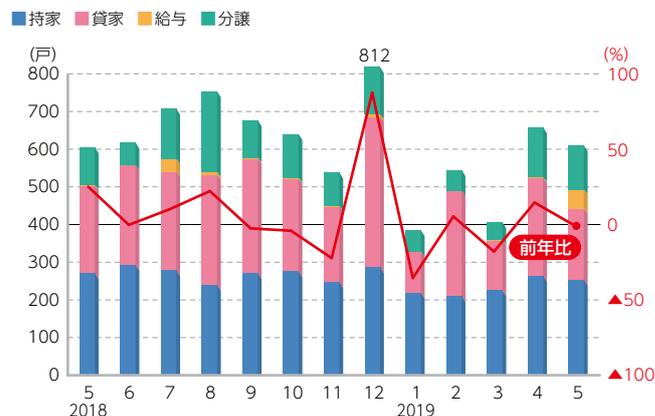
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.0%増の615戸となりました。

「持家」「貸家」が前年を下回ったものの、「給与」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比30.5%減の116件、請負金額が同41.6%減の約43億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」が前年を上回ったものの、「国」「都道府県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



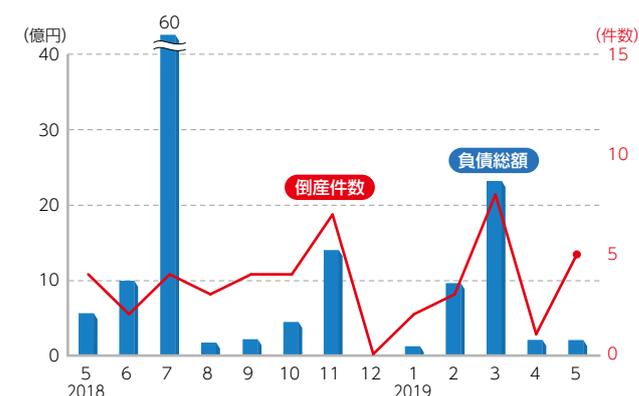
5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の5件、負債総額が同25.0%減の約4億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「飲食店経営業」での約2億円、「総合ビル管理業」での約2億円の倒産が発生するなど、件数は2ヵ月ぶりに前年を上回ったものの、負債総額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

(山田 耀介)

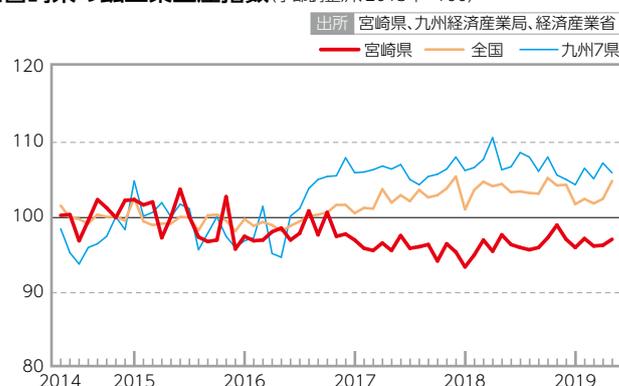
1.生産活動 | 横ばい圏内で推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.8%上昇の97.4となりました。

主要業種では、「食料品工業」「その他工業(印刷・プラスチック・ゴム・その他)」が低下したものの、「化学工業」「電子部品・デバイス工業」が上昇しました。

指数は前月を上回りましたが、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.2%増の約55億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比4.2%減、「飲食料品」が同1.7%増となりました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比12.8%増の3,203台、同2.9%増の約75億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

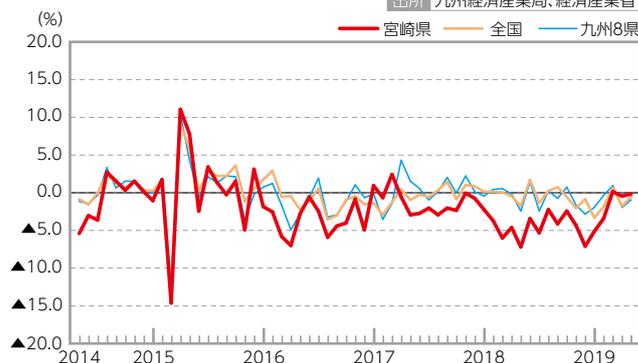
■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





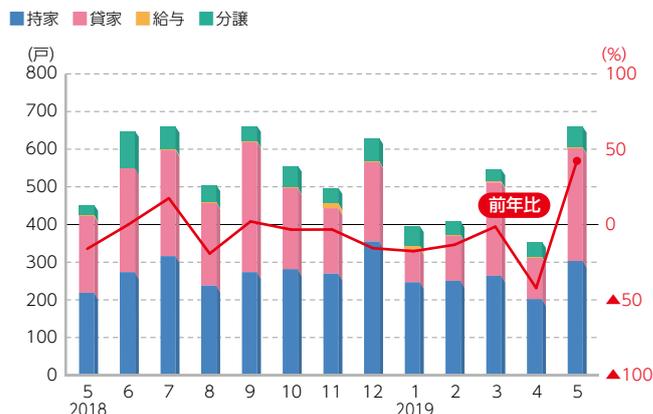
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比45.1%増の660戸となりました。

「給与」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体では、2カ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



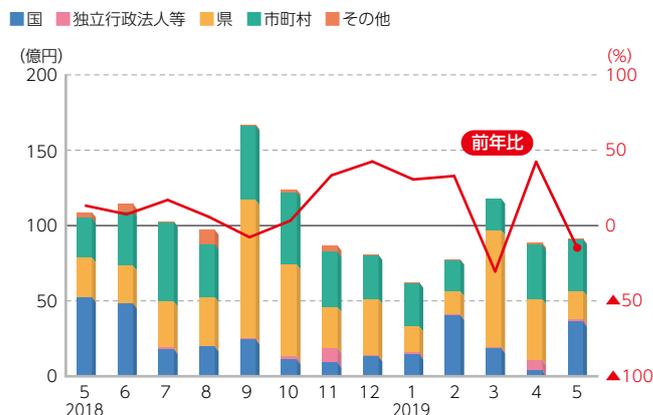
4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.8%増の250件、請負金額が同14.5%減の約93億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回ったものの、「国」「都道府県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2カ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



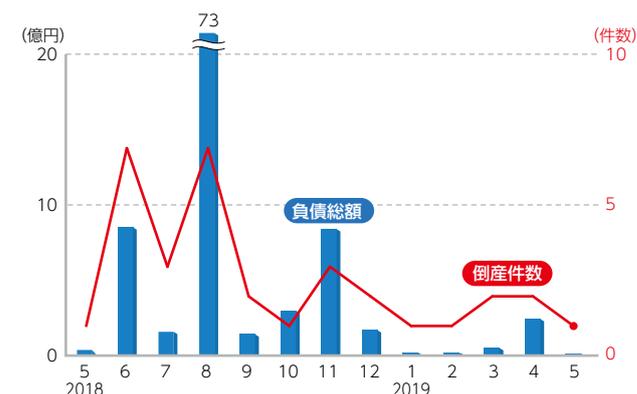
5.企業倒産 | 負債総額は2カ月ぶりに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月同水準の1件、負債総額が同65.8%減の約1,300万円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生せず、件数は前年同月同水準、負債総額は2カ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調にある

鹿児島県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(山田 耀介)

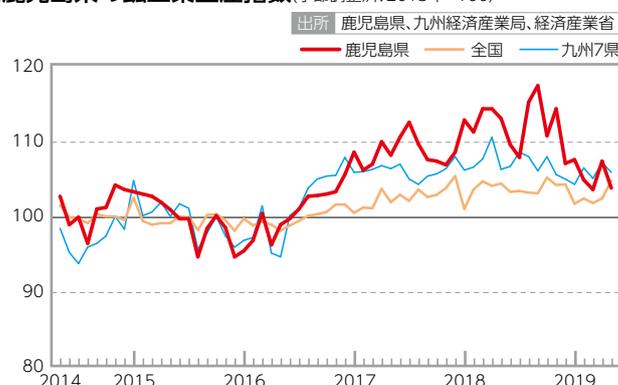
1. 生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.3%低下の104.2となりました。

主要業種では、「窯業・土石製品工業」「電気・情報通信機械工業」が上昇したものの、「電子部品・デバイス工業」が低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



2. 個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.1%減の約118億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比2.4%減、「飲食料品」が前年同月同水準となりました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比7.0%増の4,020台となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



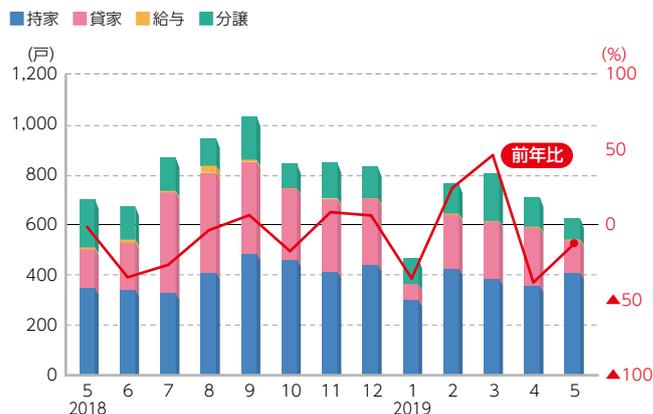
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.9%減の637戸となりました。

「持家」が前年を上回ったものの、「貸家」「給与」「分譲(戸建・マンション)」が前年を下回り、全体では、2カ月連続で前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



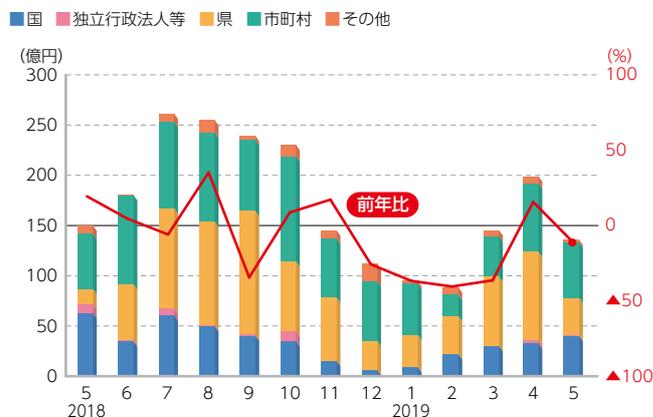
4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比35.4%増の367件、請負金額が同9.0%減の約138億円となりました。

発注者別では、「都道府県」「市町村」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2カ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2カ月ぶりに前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月同水準の3件、負債総額が同74.5%増の約3億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「建築工事業」での約2億円の倒産が発生するなど、件数は前年同月同水準、負債総額は2カ月ぶりに前年を上回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

